

## 修士学位記授与式祝辞

# 思考力と試行錯誤の経験こそ発展の土台

数学・数理解析専攻  
専攻主任 上 正明

皆さん修士修了おめでとうございます。今後博士後期課程に進んで引き続き数学の研究を行う人や、就職して数学に関連する仕事をする人、直接は数学に関わらない仕事に従事する人もいるかと思います。数学の研究をする場合もちろんですが、その他の分野で仕事をする場合も、修士課程においてセミナーで文献を解読したり修士論文の作成に携わることで培った論理的思考力、結論を得るまでの試行錯誤の経験が今後生きてくることは間違いありません。

近年 AI の急激な発展に伴いそれが人間の思考にどこまで取って代わられるかが問題とされています。例えば囲碁や将棋の分野では AI はトップクラスのプロを上回る事態になっていますが、AI どうしの対局でも一方は負けるわけで、完全無欠ということはありません。むしろ AI のもたらす新たな発想と人間の思考が相まって新たな展望を開いていると思います。数学の分野でも AI が人間に取って代わって新たな理論を生み出すのかが問われるかも知れませんが、従来思いもよらなかった新たな発見はあくまでも人間の発想によって（厳密な論理的裏付けの元で）のみ生まれるものと思います。その意味で皆さんが修士課程で培ってきた思考力や経験は様々な分野で今後の発展の土台となることは間違いありません。皆さんの今後の活躍を大いに期待しています。

